

悠久の森 ウォーキング大会



11月22日、大川原峡キャンプ場から悠久の森にかけて「第25回悠久の森ウォーキング大会」が開催されました。

小雨の降る天候にもかかわらず、市内をはじめ、九州各地から約1400人が参加しました。

今年は11月に入っても気温の高い日が続き、もみじの色づきが薄いなかでのウォーキング大会となりました。

コース上には、もみじの記念植樹体験やどんぐり工作コーナー、森の写真展などが設置されていました。参加者は、川のせせらぎや鳥のさえずりを聞きながら、五感で大自然を満喫していました。

キャンプ場では、財部産新米のおにぎりやこんにやくの振る舞いがありました。ウォーキングを終えた参加者は、その味に舌鼓を打ちながら、吹奏楽の演奏などを楽しみ、ほどよく疲れた体を癒していました。

■悠久の森条例

平成6年に財部町で制定されました。

この条例では、悠久の森の緑豊かな自然とその環境保全を図り、自然と市民が共生するまちづくりを推進するため、樹木を



永久に伐採せず、適正な管理を行い、子孫に引き継ぐことを定めています。



どんぐり工作コーナー



もみじの記念植樹